ブライダルジュエリーの市場規模推移

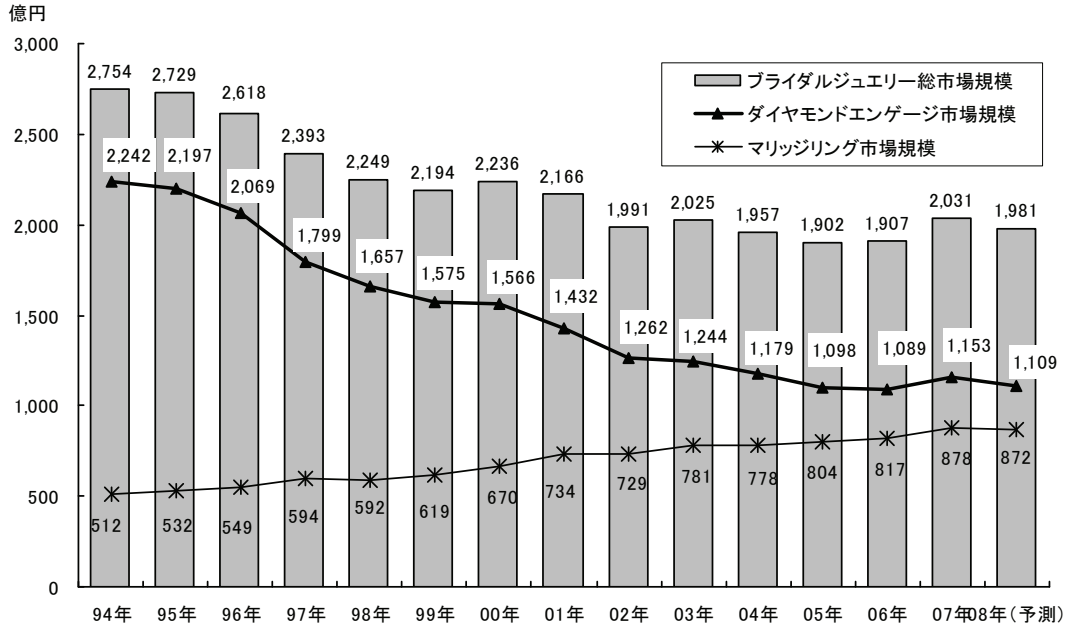
2007 年のブライダルジュエリーの総市場規模は、前年比 106.5%の 2,030 億円と予測される。この理由としては地金価格の高騰で、平均単価が大幅に上昇したことによる。

個別に見ると、今までダイヤモンドエンゲージリングは取得率、単価ともに年々低下し、それに伴い市場規模も縮小してきた。しかし 2007 年は、地金価格等の上昇により平均単価が 2006 年比 109.4%と大幅に上昇し、市場規模も 2006 年比 105.8%の 1,152 億円となった。

一方、マリッジリングは、取得率、単価の上昇にともない、市場規模を拡大してきた。2006 年、2007 年は取得率がピークを超えたものの、エンゲージリング同様に地金価格の上昇により、平均単価が上昇している。2007 年の市場規模は 2006 年比 107.4%の 878 億円となった。

今後のブライダルジュエリー市場は、低所得者の増加といった日本経済の状況によっては、取得率の低下が予想される。単価については、地金価格の動向が大きく影響すると思われるが、当面大きな下落は無いと予想され横ばいといったところだろう。

[ブライダルジュエリー市場規模]



＊ 厚生労働省、PGI、ゼクシィなどの調査を基に弊社推定

©Yano Reserch Institute Ltd.